

一般県道渡良浦初瀬線道路改良事業（坪触工区）

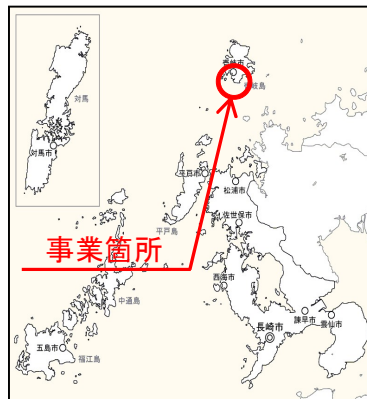
(1) 事業概要

事業箇所： 老岐市郷ノ浦町坪触

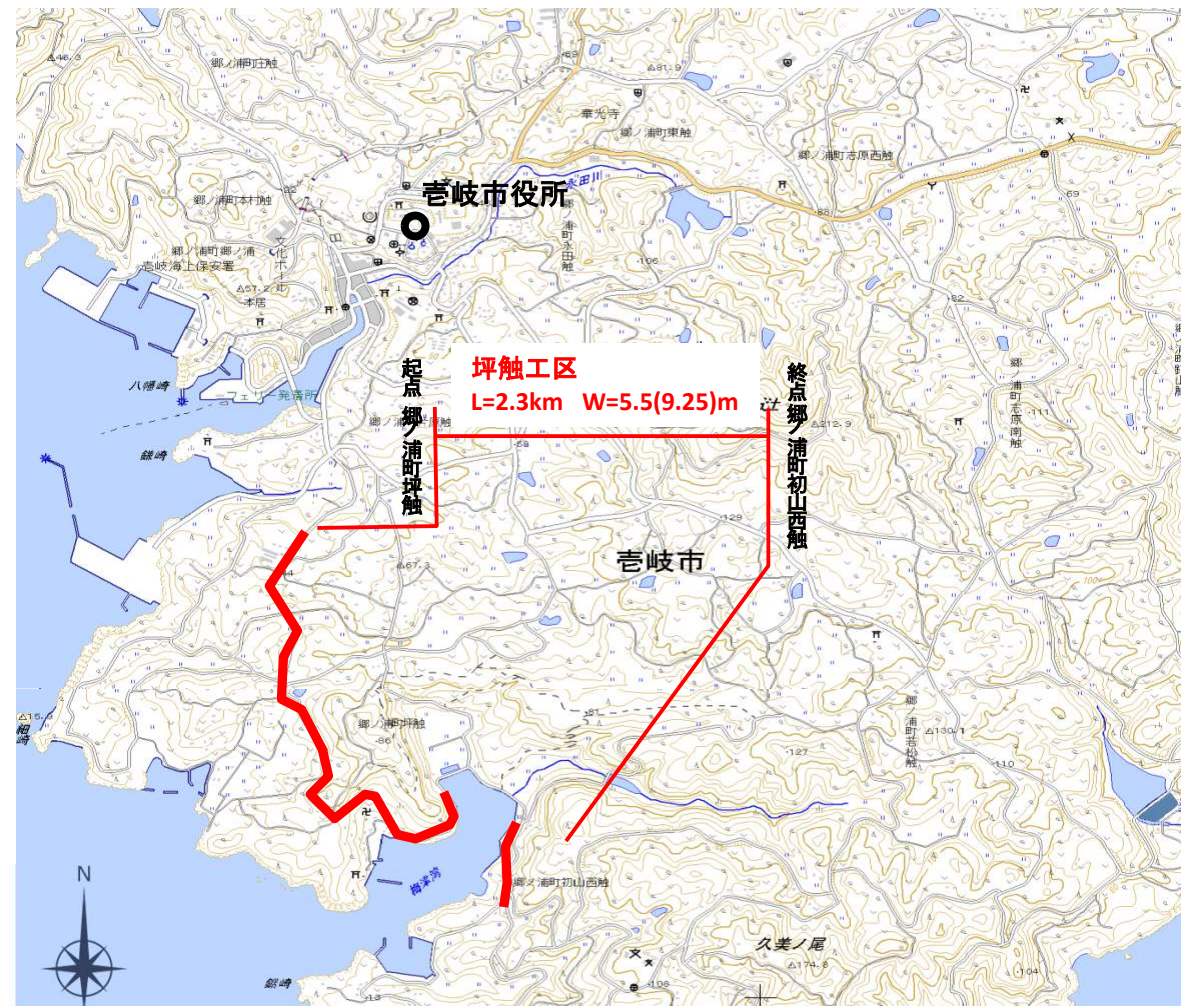
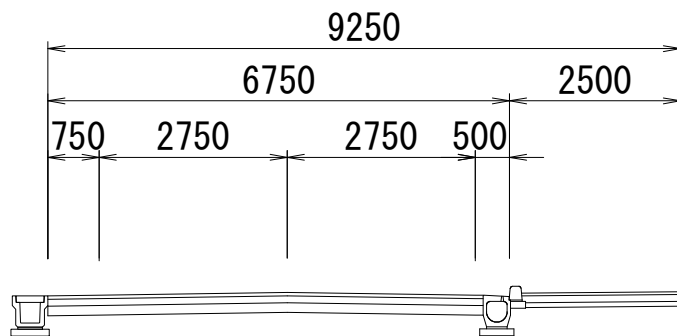
事業延長： L=2,300m, W=5.5 (9.25) m

全体事業費： 2500百万円

【位置図】



【標準断面図】



一般県道渡良浦初瀬線道路改良事業（坪触工区）

（2）事業の目的

当該路線は、壱岐島の南西部を周回する道路で、幅員が狭小で線形も屈曲しており車両の離合が困難な状態であり、毎年、梅雨時には落石等が発生し危険な状況であることから、走行性向上と防災機能強化のため、幅員狭小・線形不良区間の解消を図るものです。

また、原発から30km圏内の初山地区の避難路としても利用されることから、道路改良により、避難路としての機能強化が図られます。



一般県道渡良浦初瀬線道路改良事業（坪触工区）

（2）事業の目的

①現状（道幅が狭い）



②現状（カーブが急で、見通しが悪い）



〈通りやすい道路の確保〉
道幅を広げ、カーブを緩やかにして、通りやすい道を作ります。



一般県道渡良浦初瀬線道路改良事業（坪触工区）

（2）事業の目的



①倒木(全面通行止) (R2台風)



②倒木(全面通行止) (R2台風)



③土砂流出(全面通行止) (H21豪雨)

〈安全安心な生活道路の確保〉

台風や豪雨により過去に通行規制が発生しています。法面对策等を行い、災害に強い道づくりをします。

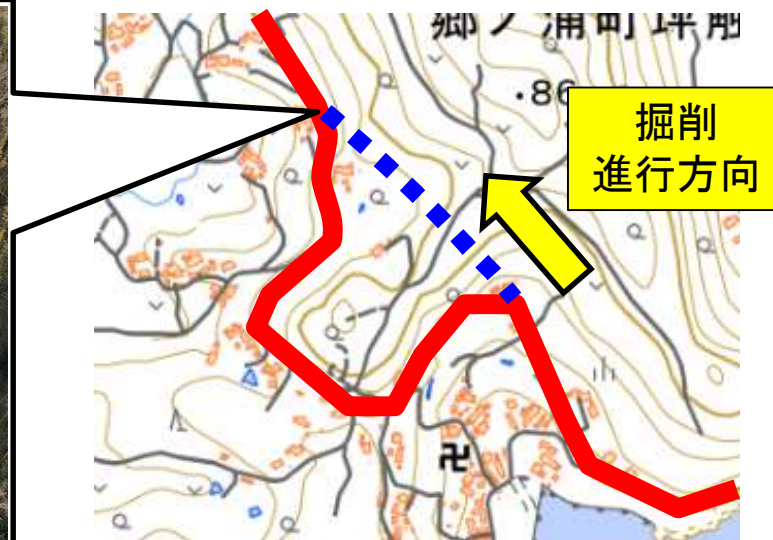
一般県道渡良浦初瀬線道路改良事業（坪触工区）

（3）工事の状況

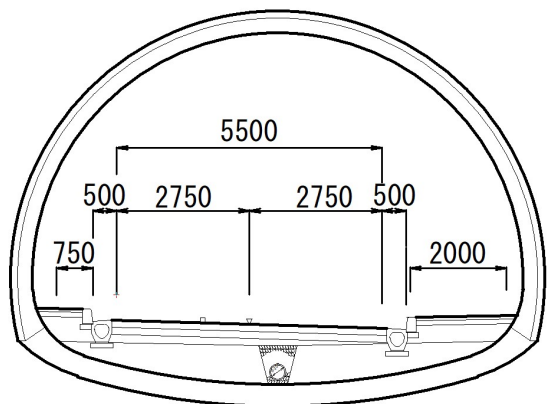
- ▶ 令和4年度からトンネル工事に着手します。



起点側（片原触側）の現在の状況



イメージ平面図



標準断面図

令和4年度には、トンネル施工現場の親と子の現場見学会を開催予定です。
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況次第で中止となる可能性もあります。